

1986~1987

活動計画と活動報告

会長 安井 柁雄



この年、わがクラブの基礎造りを担うべき、誠に重要な二代目会長を仰せつかりました。折からR I会長のM. A. T. カバラス氏は、「ロータリーは希望をもたらす」と、そのテーマを掲げられました。これを受けて私は、わがクラブの会員の皆様に『ロータリーに希望とロマンを求めよう』と呼びかけまして、希望に満ちた1年の活動をスタート致しました。

この年度わがクラブの活動を推進するに当たり、私は次の5つの重点目標を提起しました。その第1は、「親睦活動を通じて、会員相互の信頼と友情を深めよう」で、私は、旺盛な奉仕活動を生み出すエネルギーの源泉は、会員相互の親睦の中にあると常々考えていました。そこで先ず、会員相互の親睦の原点とも言ふべき、ご夫人のロータリー活動の理解を呼びかけました。その結果、ご夫人のご理解を喚起するところとなり、誠に充実した家族会を催すことが出来ました。とりわけ秋の家族会で、京都高雄護国寺での全山燃える紅葉の渦に浸っての昼食や、新装の宝が池プリンスホテルでのパーティーは誠に圧巻というべきで、会員やご家族共々親睦の実を挙げ、そこからクラブの活力ともいふべきエネルギーが生まれて参りました。

第2に『人生の多くの出会いがあり、友情を確かめ合う、ドラマティック・ステージである例会を、より楽しく充実したものにして』と提唱しましたところ、これを受けて例会運営に多彩なアイディアが駆使され、楽しい企画を立てて下さいました。毎週の例会がとても楽しいことが、わがクラブの誇りでもありました。S A Aの皆様が企画してくれた、「ふれあいタイム」は、誰もが日常ふと巡り合った感動的な出来事などを、フレッシュなスピーチで披露し、例会に爽やかなインパクトを注ぎ好評を博したものでした。ニコニコ箱の報告や、結婚記念のインタビューなどは、常に爆笑が絶えませんでした。こうした手造りの企画で例会に会員やお客様をお迎えし、そこに数々の出会いとドラマを演出して、ロマンに満ちた例会造りを実現してくれました。わがクラブのこの例会運営について、時の中島ガバナー様も、年度の終わりに頂戴したメッセージの中で『貴クラブの例会は実に居心地の良い楽しい集いでもあります。他クラブへ参りまして素晴らしい例会の参考例を尋ねられますと必ず「和泉南さん」と申すようにしております。特に奉仕の源泉でありますニコニコ箱募金の運営の上手さにつきましても推奨させて頂いております』とお褒めを戴きました。また地区の「優秀会報賞」も受賞しました。

第3に『会員の増強と出席率の向上をはかろう』と、呼びかけました。会員増強は2名に止まりましたが、出席率はこの年地区の平均に位置し、100%出席も5回記録して頂きました。

第4に『実りある奉仕活動を推進しよう』と提唱しました。真に人間愛に満ちた、いたわりと人間尊重の精神こそ「超我的奉仕」といわれる奉仕の理想だと強く訴えましたところ、会員の活発な奉仕活動を喚起し「ロータリー財団寄付優秀賞」を受賞し、わがクラブからも財団奨学生として荒木源徳君を送り出すことが出来ました。特にG S Eチームのジム・カーター君の受け入れでは、大桑理事様のご家族の並々ならぬご協力を賜り、ホームステイのお世話を戴き、これが翌年ニュージーランドのサンライズRCとの姉妹クラブ締結のきっかけとなりました。

最後の5番目に『奉仕活動を通じて、地域社会との連携を保ち、ロータリー精神の高揚に努めよう』と呼びかけました。この問題提起に対して、河川の美化運動への参加や温友会、愚公時習社などへの寄付を通して、地域社会との連携と奉仕活動に大きな成果を挙げました。さらにR Y L Aに参加された辻林理事様の命にも、ロータリーの意義を充分理解して頂き、大いにその親善と研鑽の実を挙げました。殊に「ポリオ・プラス・キャンペーン」は、「ミス泉南ゆたか」の植野嬢をキャンペーン・ガールとして招請し、光明池駅前で開催し、2005年迄に地球上からポリオを絶滅しようと訴えて、一般市民の皆様にもロータリーの崇高で偉大な奉仕の理想に深い共感を戴き、多大の成果を挙げることが出来ました。

わがクラブも五周年を過ぎた今、もはや新設クラブゆえの弁解は許されぬ存在となりました。歌舞伎役者が、常に先人から受け継いだ「型」を先ず忠実に学び、それを身に着けた後自らの個性的演技の「型」を完成するように、これからのわがクラブの課題は、ポール・ハリス以来85年のロータリーの輝かしい歴史が残したロータリーの基本理念を確実に学び、その上でわが和泉南RCの個性を築き上げていくことが、最も重要な課題であると考えております。

顧みてあの1年の感激は枚挙にいとまがありません。私が何よりも喜びと致しますのは、この感激の一つ一つが、すべて会員の皆様と共にあったという感動でございます。これからのわがクラブの進む「道」が栄光とロマンとに満ちておりますよう祈念して止みません。

1986~1987

役員名簿

理事役員

会 長	安井 柁雄	会 計	林 武史	理 事	森本 薫
副 会 長	岡 豊一	S. A. A	紀之定武芳	理 事	大桑 甚加
幹 事	松葉 勉	会長エレクト	老木 英男	理 事	辻林 成起

委員会組織

担 当	委 員 会	委 員 長	副委員長	委 員
クラブ奉仕 岡 豊一	ク ラ ブ 奉 仕	岡 豊一	坂口 陸夫	
	会 員 増 強	中塚 重男	桃田 珍彦	葛城 享
	会 員 選 考	老木 英男	古下 義隆	鈴木三郎、辻村一男
	職 業 分 類	本宮 正②	鈴木三郎①	阪口吉男③
	ロータリー情報	中塚 一①	露口義典②	桃田珍彦③
	広 報	村川 征喜	田中 平	小林信夫、北村一郎
	雑 誌	迎居 義昭	田中 均也	森田章裕
	親 睦 活 動	坂口 陸夫	深阪 好孝	藤原幸雄、谷口隆男、中嶋征夫
	出 席 席	田中 平	藤原 幸雄	中塚重男、森永牧雄
	ク ラ ブ 会 報	田所 貞愛	葛城 享	浅井 明、田中均也、星野泰之
プ ロ グ ラ ム	小林 信夫		林 武史、河合勇作	
歌 唱	仲村 陸啓	松葉 勉		
会 場 監 督	紀之定武芳	中嶋 征夫	有住和夫、仲村陸啓	
職業奉仕 森本 薫	職 業 奉 仕	森本 薫	西野 清	壺井 治、鈴木寿郎
国際奉仕 大桑甚加	国 際 奉 仕	大桑 甚加	露口 義典	奥野聖二
	米 山 奨 学 会	浅井 明	阪口 吉男	本宮 正
	ロータリー財団	阪口 吉男	壺井 治	有住和夫
社会奉仕 辻林成起	社 会 奉 仕	辻林 成起	谷口 隆男	古下義隆、岸脇淳介、迎居義昭
	青 少 年	野上 康光	森田 章裕	西野 清、村川征喜
	高 齢 者	仲村 陸啓	深阪 好孝	

“ROTARY BRINGS HOPE”

R Iテーマ “ロータリーは希望をもたらす”

R I会長 M・A・T・カバラス 地区大会 泉大津市民会館 4/4
ガバナー 中島 治一郎